

習志野市環境基本計画の骨子案

本資料は、習志野市環境基本計画の基本的事項を示したものです。

1 計画策定の趣旨

本市では、習志野市文教住宅都市憲章の理念にのっとり、現在及び将来の市民の、健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的として、平成 11 年に習志野市環境基本条例を定めました。同条例に掲げられた基本理念を実現していくため、同条例第 9 条「環境基本計画の策定」に基づいて本計画を策定します。

【習志野市環境基本条例 第 3 条 基本理念】

- 1) 環境の保全は、現在及び将来の市民が健全で良好な環境の恵みを受けられ、その環境が将来にわたって維持されるよう適切に行われなければならない。
- 2) 環境の保全は、人の活動による環境への負荷をすべての者の公平な役割分担のもとに、できる限り低減することによつて、持続的に発展することができる社会の構築を旨とし、環境の保全上の支障を未然に防止するよう行われなければならない。
- 3) 環境の保全は、生物の多様性が確保され、人と自然が共生できる調和のとれた快適な環境を実現していくよう行われなければならない。
- 4) 地球環境保全は、地域の特性を活かして、国際協力の見地から積極的に推進されなければならない。

2 計画の目的

本計画は、環境の保全に関する長期的な目標と施策の方向およびその他必要な事項を定めることにより、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とします。また、市民、事業者、市が目標を共有し、理解を深め、取組を進めるための指針となるものです。

3 計画の位置付け

本計画は習志野市基本構想・基本計画を上位計画として、環境の面から指針を示すものです。本計画が掲げる内容は、廃棄物、緑、都市整備、教育等の分野別の基本計画や実施計画にまたがるものであり、それらとの連携により推進されます。

4 計画推進の主体と役割

環境保全には、市民、事業者、市のそれぞれが相互に協力・連携しながら、自主的かつ積極的に行動することが不可欠です。習志野市環境基本条例に基づき、本計画の推進の主体と役割を次のように定めます。

| 主体 | 役割 |
|------------------------|---|
| 市 (習志野市環境基本条例第4条) | 環境の保全を図るため、地域の自然や社会に応じた施策を策定し、実施していくこと。 環境の保全に関する施策に市民の意見を反映させるとともに、市民の意識の高揚に努めていくこと。 |
| 事業者 (習志野市環境基本条例第5条) | 事業活動に伴って生じる公害を防ぐとともに、環境への負荷の低減や自然環境の保全に努めること。 自社の製品や販売物について、それらの廃棄処理が適正に行われるよう、情報の提供や対策に努めること。 自社の製品や販売物について、それらが使用され廃棄されることによる環境への負荷を低減する対策に努めること。 資材や役務について、再生資源の利用等の環境への負荷を低減する対策に努めること。 市が実施する環境の保全に関する施策に協力すること。 |
| 市民 (習志野市環境基本条例第6条) | 日常生活の中で、環境への負荷の低減や、公害の防止、自然環境の保全に努めること。 市が実施する環境の保全に関する施策に協力すること。 地域の環境保全活動に積極的に参加すること。 |

5 計画の対象地域と範囲

本計画の対象地域は習志野市全域とし、大気、東京湾、渡り鳥等の市域に限られないものについては広域的な対応も図っていきます。また、計画の範囲を以下のよう
に捉え、課題と取組を体系的に示すこととします。

| | |
|-------------|--|
| 1) 公害関連 | 大気 水質 土壌・地下水・地盤沈下 騒音・振動・悪臭 有害化学物質等 |
| 2) 廃棄物処理 | 家庭から出るごみ 事業系ごみ 排出と処理 |
| 3) 地球環境関連 | 地球温暖化問題 循環型社会 代替エネルギー 渡り鳥を通じた国際協力 |
| 4) 自然・公園・緑地 | 干潟や海辺 緑 公園・緑地等 施設の緑化 農地 |

6 行動の推進

前項の環境の範囲全般を通して人々の意識向上や行動を促していくための、学習と協働に関する課題と取組を体系的に示すこととします。

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 1) 学習 | 市民の環境学習 学校等における環境教育 環境学習の計画的な推進 |
| 2) 協働 | 市民との協働 事業者との協働 大学との協働 |

7 計画の期間

本計画の期間は、平成 19 年度から平成 32 年度とします。また、取組の成果や進捗状況の評価を行い、社会情勢の変化と照らし合わせ、必要に応じて（又は 5 年を目安として）中間での見直しを行います。